

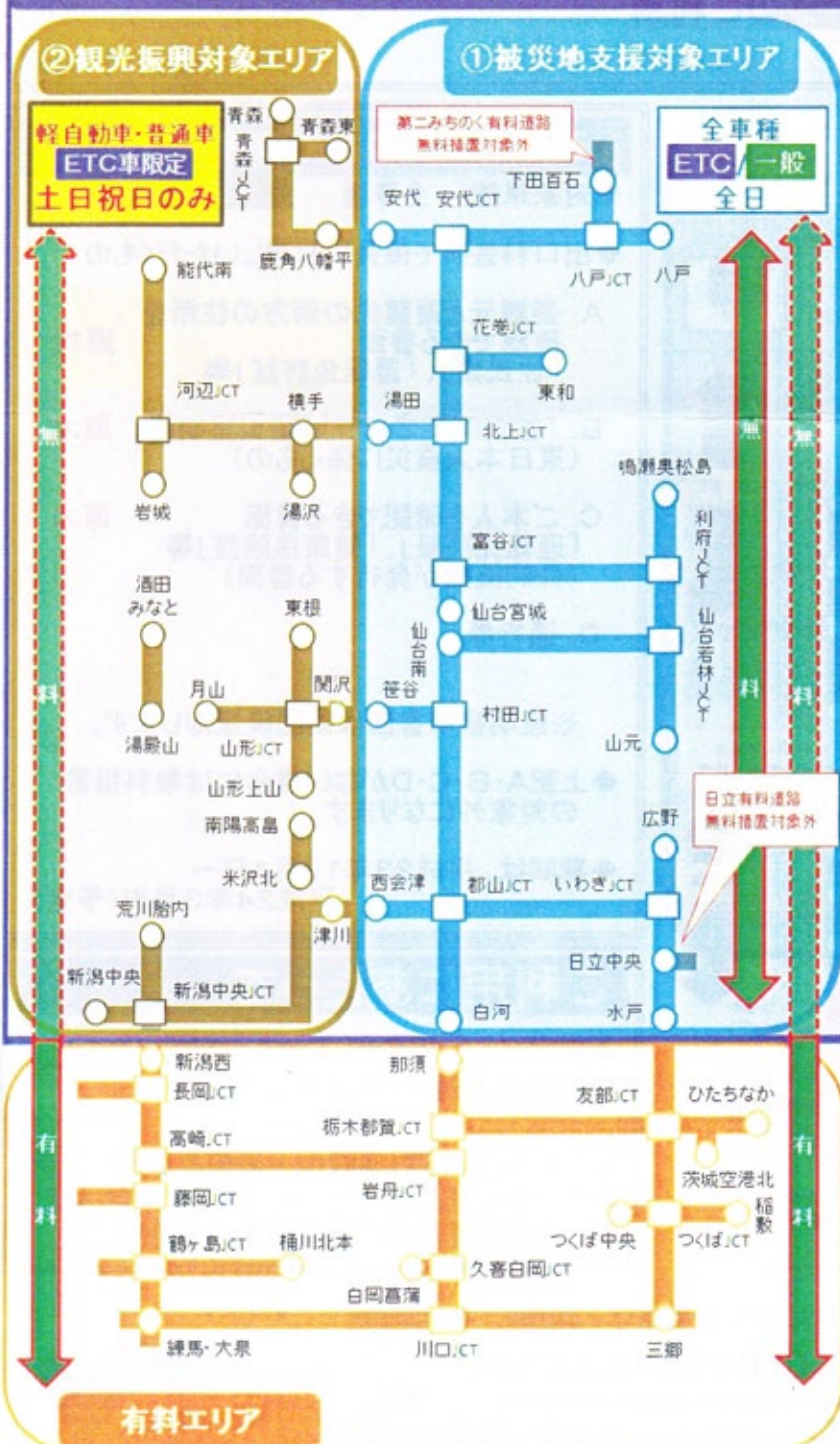
東北地方の高速道路の無料措置区間の通行方法について(1/2)
 ~ 被災地支援・観光振興 ~

平成23年12月1日(木)0時~ 開始

●ETC車載器をお持ちの方はETCレーンをご利用ください

●証明書等による無料措置は、対象が震災・原発事故の避難者の方
 限定です。詳しくは裏面をご覧ください。(避難先・避難元を証明する書類が必要です)

無料措置対象エリア



< 全日 >

- ◆全車種・ETC / 一般
- ◆左図の①被災地支援対象エリアで示す区間
- ◆どなたでもご利用いただけます

< 土日祝日 > 平成24年1月3日(火)~3月18日(月)をのみ実施

- ◆普通車・軽自動車のみ・ETC車限定
- ◆左図の①被災地支援対象エリアと②観光振興対象エリアで示す区間

◎期間は、いずれも平成23年12月1日~平成24年3月末(予定)

ご利用にあたって

- ◆①被災地支援、②観光振興のいずれも対象エリアと対象外エリアを連続で走行した場合、対象エリア内の走行分のみ無料となります。
 【例】八戸IC~川口JCT(普通車)
 通常料金 12,600円 ⇒ 12/1以降料金 4,250円
 ※八戸IC~白河IC間が無料になります。
- ◆複数の経路が存在するIC間では、距離が最短となる経路で料金計算します。
 【例】白河IC~水戸IC(普通車)
 通常料金 4,050円 ⇒ 12/1以降料金 4,050円
 ※最短経路が左図オレンジ色の経路であるため、実際の走行が左図青色の経路であっても有料となります。
- ◆複数の経路が存在するIC間で最短経路の距離の2倍を超える経路を走行した場合、または、周回走行をした場合は、ご利用経路に応じた料金をいただきます。
 (当該経路における無料区間の有無を問いません。)
 【例】仙台宮城IC~仙台宮城IC(普通車)
 通常料金 2,250円
 ※仙台都市圏高速環状道路の1周料金

東北地方の高速道路の無料措置の通行方法について(2/2)

～ 避難者支援 ～

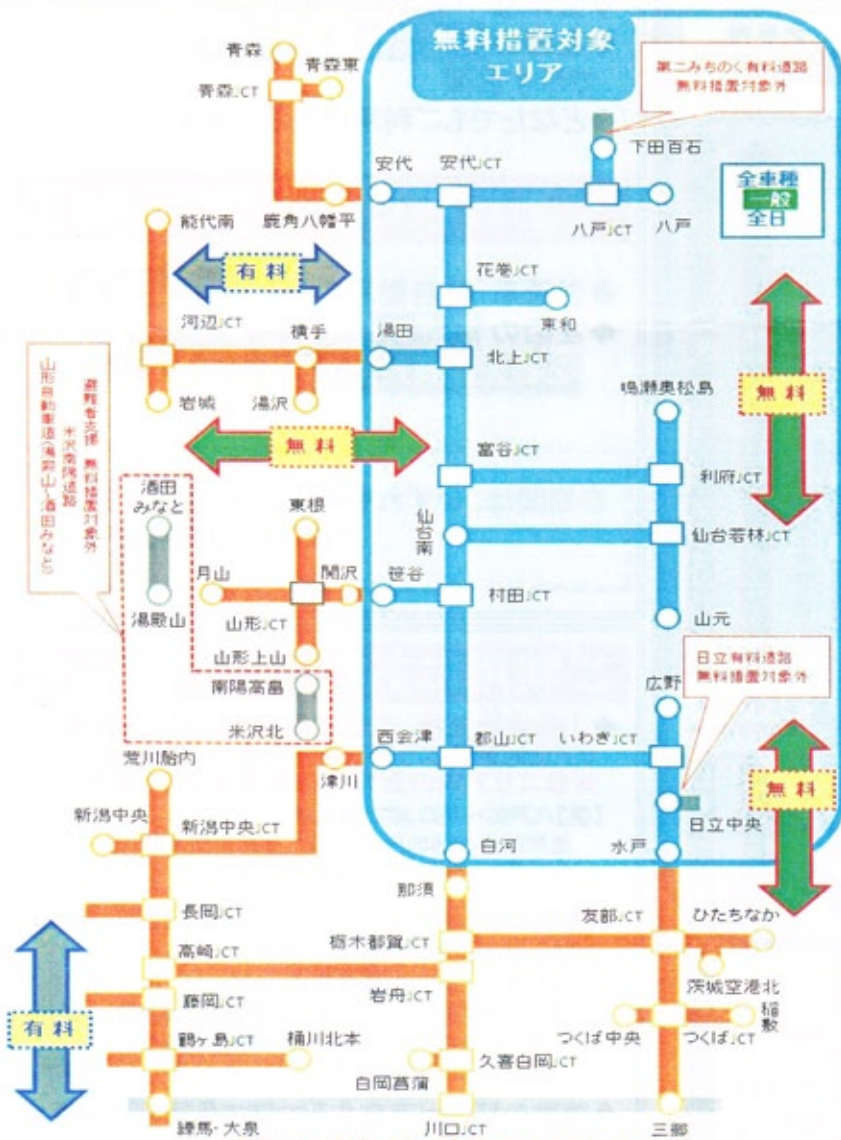
平成23年12月1日(木)0時～ 開始

- 対象は、東日本大震災・原発事故により避難元区域(※)からこの区域外に避難されている方です。
- 避難元・避難先の証明書等が必要です。

(※) 避難元区域・・・青森県のうち階上町、八戸市、おいらせ町、岩手県全域、宮城県全域、福島県全域、茨城県のうち、水戸市、大洗町、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、城里町、東海村、大子町

■適用条件

- ◇下図の無料措置対象エリアのICを入口又は出口とする走行
- ◇入口・出口料金所における一般レーンのご利用
- ◇必要となる証明書等のご呈示



H23. 12月版

※東京外環道は無料措置の対象外です
※無料措置対象エリア以外のみの走行は有料です

避難者支援のための無料措置

- ◆対象車種 全車種 **一般**
- ◆出口料金所で係員にお渡しいただくもの
 - A. 避難元と避難先の両方の住所を確認できる書面「住民票」、「運転免許証」等 **原本**
 - B. 「被災証明書」又は「罹災証明書」(東日本大震災に係るもの) **原本**
 - C. ご本人を確認できる書面「運転免許証」、「健康保険証」等(公的機関が発行する書面) **原本**
 - D. 通行券
- ※証明書等書面は確認後返却します。
- ◆上記A・B・C・Dがない場合には無料措置の対象外になります。
- ◆期間は、平成23年12月1日～平成24年3月末(予定)

ご利用にあたって

- ◆ETCレーンやスマートICをご利用になると、無料措置の対象外になります。
- ◆山形自動車道(湯殿山～酒田みなと)、米沢南陽道路、第二みちのく有料道路、東京外環道、首都高速などは無料措置の対象外です。

24時間・365日、お客さまの声をお聞きしています。
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
(24時間) (24時間)
PHS・IP電話のお客さま: 03-5338-7524

高速道路に関する情報は「**ドライブプラザ**」で
www.driveplaza.com/

ドラぶら

検索



あなたに、ベスト・ウェイ。

